

課題・テーマに係る対話 募集シート

◆募集の内容

課題・テーマ	再生可能エネルギーを活用したエネルギーの地産地消, 面的活用の推進
課題・テーマの概要	市内の公用地または民地に再生可能エネルギーを導入し, 電力などの地産地消や, 周辺地域でのエネルギーの面的活用を推進する事業の提案を募集するもの。
対話を募集する背景	再エネの導入拡大については, 固定価格買取制度による国民負担の増大や, 電力系統への負荷などの課題があるため, 近年, 自家消費型の事業モデルが注目されている。 本市内の公用地や民地を活用し, 周辺地域でのエネルギーの面的活用を含めた, 地産地消型での再生可能エネルギーの導入を推進したいと考えている。
募集の対象	<p>■①連携の提案及び連携事業者の募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 課題・テーマに関する連携の提案・アイデア及び連携事業者を募集するもの ✓ 内容（対話により修正する場合を含む）によっては, 連携により事業実施につながる提案を募集するもの <p>※連携事業者は, 法人, 団体, 個人事業者を対象とし, 業種や業態は問いません</p>
注) ■がこの募集の対象	<p>□②連携のアイデアのみの募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 新潟市が今後の事業の方針や仕様を定めるために対話を募集するもの <p>□③意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 課題・テーマに関する意見交換を行う企業を募集するもの ✓ 対話により企業との連携の可能性を確認したい
新潟市が希望する提案（イメージ）	市内に再生可能エネルギー発電設備や蓄電池を導入し, 電力の地産地消につながる事業の提案。 （例）空き地や施設屋根のほか, 駐車場や調整池などでの太陽光発電, 排水機場での小水力発電 など
想定する提案	<ul style="list-style-type: none"> • 導入する設備等の種別, 安全確保策 • 国補助を含めた資金調達, 回収のスキーム • 電力の活用先 • 地域や本市にとってのメリット

◆対話に当たっての条件

募集期間	随時
事業実施時期（予定）	対話により決定
対話の申し込み	様式2「対話の申し込み兼提案書」を活用ください ※申し込み兼提案書の他，企画書等の関連資料の添付が可能
提案の選定方法 ※■のある方法で選定 ※募集対象①に限る	■特に選定を実施しない （提案内容が妥当であれば採用数を絞り込まない） <input type="checkbox"/> 審査等による選定等を実施（提案内容等を審査・選定し採用数を絞り込む） <input type="checkbox"/> 提案を参考に，あらためて実施事業者の公募等を実施 <input type="checkbox"/> その他（ ）
新潟市が提供できる メリット	事業用地などの提供（原則有償） 国補助申請への協力（※） ※環境省「再エネ電気・熱自立的普及促進事業」など
予算措置の可能性	事業者による負担を想定
その他留意点	事業用地の選定や公共施設への電力供給については，必要に応じ別途協議すること。
この募集内容についての問い合わせ先	環境部 環境政策課 スマートエネルギー推進室 担当：高澤 電 話：025-226-1357（直通） Email： kansei@city.niigata.lg.jp
対話の申し込み先	新潟市政策改革本部事務局 電 話：025-226-1942（直通） Email： seisakukaikaku@city.niigata.lg.jp ※様式2等は上記電子メールアドレスまで送付ください。